

平成28年度 企業局運営プログラム

| | |
|---|---------------------------|
| <短期アクションプランの目標指標> | <やまがた創生総合戦略の数値目標> |
| ○「山形県エネルギー戦略」(平成24年3月策定)に基づく 再生可能エネルギーの新たな開発量：平成28年度までの累計20万kW | ○再生可能エネルギーの新たな開発量：60.4万kW |

1 基本的考え方

平成28年度は、県政運営の柱である「地域活力を生み出し災害に強い県土基盤の形成」及び「エネルギーを安定供給し、持続可能な発展を可能にする環境資産の保全・創造・活用」を図るため、「安全で安定したサービスの提供」、「再生可能エネルギーによる発電の拡大」に重点を置き施策を展開する。

2 施策体系（施策名称及び目標等一覧）

| 施策番号 | 重点施策の名称 | 主な取組み内容 | 重点施策の目標 (総合戦略のKPI) | 短期APにおける位置づけ ----- 総合戦略における位置づけ |
|------|-------------------|--|--|---|
| 1 | 安全で安定したサービスの提供 | <ul style="list-style-type: none"> 工業水道送配水管耐震化事業の実施 村山広域水道送水管耐震化事業の実施 置賜広域水道送水管耐震化事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ○工業用水道・上水道施設における耐震化の推進 ・八幡原工業用水道配水管耐震化事業の推進 (H28.4.1現在：進捗率47%) ・村山広域水道送水管耐震化事業（河北線）の推進 (H28.4.1現在：進捗率41%) ・置賜広域水道送水管耐震化事業（川西線）推進 (H28.4.1現在：進捗率13%) | テーマ6－施策2－(1)－① 大規模地震や津波対策の推進 ----- |
| 2 | 再生可能エネルギーによる発電の拡大 | <ul style="list-style-type: none"> 県営風力発電事業の推進 神室発電所建設工事の推進 新規中小水力発電所の開発 | <ul style="list-style-type: none"> ○風力、中小水力発電事業の導入促進 ・県営風力発電所建設に係る環境影響評価及び設備設計の継続 ・神室発電所建設工事の推進 ・新規中小水力発電事業可能性調査の推進 | テーマ5－施策1－(1)－① 風力発電事業の導入促進 ----- 基本目標1－(1)－⑤ 再生可能エネルギーで経済活性化と持続可能な社会の構築 ----- テーマ5－施策1－(1)－③ 中小水力発電事業の導入推進 ----- 基本目標1－(1)－⑤ 再生可能エネルギーで経済活性化と持続可能な社会の構築 |

| | | 企業局 |
|------|----------------|---|
| 施策番号 | 重点施策の名称 | 重点施策の目標（総合戦略のKPI） |
| 1 | 安全で安定したサービスの供給 | ○工業用水道・上水道施設における耐震化の推進 ・八幡原工業用水道配水管耐震化事業の推進（H28.4.1現在：進捗率47%） ・村山広域水道送水管耐震化事業（河北線）の推進（H28.4.1現在：進捗率41%） ・置賜広域水道送水管耐震化事業（川西線）推進（H28.4.1現在：進捗率13%） |

| 短期APにおける位置付け | | やまがた創生総合戦略における位置付け | | | |
|--|---|--------------------|-------|-------|---|
| テーマ6－施策2－主要事業（1）－①大規模地震や津波対策の推進 | | | | | |
| 平成27年度までの主な取り組み状況 | ○水道施設における耐震化の推進 ・酒田工業用水道において、送水管・配水管の石綿管の更新、沈澱池の新設、管理棟の改築完了（H25） ・八幡原工業用水道において、配水管の実施設計及び耐震化工事 ・村山広域水道において、送水管（山辺線）の耐震化工事、送水管（河北線）の実施設計及び耐震化工事 ・置賜広域水道において、送水管（川西線）の実施設計及び耐震化工事 | | | | |
| 施策の評価と今後の推進方向等 | | | | | |
| 〔評価・課題等〕 ・大規模地震発生時に想定される給水停止期間の短縮を図るため、復旧に日数を要する施設の耐震化等を推進する必要がある。 ・事業の推進にあっては、公道に管を埋設するため関係機関と調整を行い、工事を進める必要がある。 ・河北線及び川西線における共同施工(企業局受託工事)箇所については、それぞれ河北町、川西町と調整、協議を行う必要がある。 | | | | | |
| 〔今後の推進方向等〕 ・「山形県水道施設耐震化計画」に基づき、早期の工事発注を行うことにより耐震化工事を推進する。 ・工事設計や耐震化工事の各段階において、道路管理者など関係機関と十分に調整を行い、事業を推進する。 ・受水企業及び受水市町と十分に調整、協議を行いながら事業を推進する。 | | | | | |
| 〔平成28年度の主な取り組み内容〕 ・八幡原工業用水道配水管耐震化事業の実施（①） ・村山広域水道送水管耐震化事業の実施（②） ・置賜広域水道送水管耐震化事業の実施（③） | | | | | |
| | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 | |
| ① | 八幡原工業用水道配水管耐震化事業の推進 | | | | ▶ |
| ② | 村山広域水道送水管（河北線）耐震化工事の推進 | | | | ▶ |
| ③ | 置賜広域水道送水管（川西線）耐震化工事の推進 | | | | ▶ |

| | | 企業局 |
|------|-------------------|--|
| 施策番号 | 重点施策の名称 | 重点施策の目標 |
| 2 | 再生可能エネルギーによる発電の拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ○風力、中小水力発電事業の導入促進 ・ 県営風力発電所建設に係る環境影響評価及び設備設計の継続 ・ 神室発電所建設工事の推進 ・ 新規中小水力発電事業可能性調査の推進 |

| 短期 A Pにおける位置付け | やまがた創生総合戦略における位置付け |
|-----------------------------|---------------------------------------|
| テーマ5－施策1－(1)－①風力発電事業の導入促進 | 基本目標1－(1)－⑤再生可能エネルギーで経済活性化と持続可能な社会の構築 |
| テーマ5－施策1－(1)－③中小水力発電事業の導入推進 | 基本目標1－(1)－⑤再生可能エネルギーで経済活性化と持続可能な社会の構築 |

| | |
|------------------|---|
| 平成27年度までの主な取組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ○再生可能エネルギーによる発電の拡大 ・ 県営太陽光発電所の建設 (H25) ・ 金山浄水場及び朝日浄水場への太陽光発電設備の設置 (H26) ・ 平田浄水場、鶴岡量水所及び天童量水所への小水力発電設備の設置 (H25～H26) |
|------------------|---|

施策の評価と今後の推進方向等

〔評価・課題等〕

- ・ 「山形県エネルギー戦略 (H24.3)」に基づき、計画的に水力、風力などの再生可能エネルギーを活用した発電量の増大に努める。
- ・ 県営風力発電事業の推進にあたっては、地域住民等の理解を得ながら進める必要がある。

〔今後の推進方向等〕

- ・ 引き続き、県自らが事業主体となり、「山形県エネルギー戦略 (H24.3)」に基づく再生可能エネルギー導入の先導的な役割を担っていく。
- ・ 県営風力発電事業については、環境影響評価を着実に進めるとともに、丁寧な説明に努めながら事業を推進する。
- ・ 神室発電所の平成29年度運転開始に向けて建設工事を推進する。
- ・ 新規中小水力発電開発のための可能性調査を推進する。

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・ 県営風力発電事業の推進 (①) [創]
- ・ 神室発電所建設工事の推進 (②) [創]
- ・ 新規中小水力発電所の開発 (③) [創]

| | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|---|----------------------------|-------|-------|-------|
| ① | 県営風力発電所建設に係る環境影響評価等の実施 | | | |
| ② | 神室発電所の建設工事 | | | |
| ③ | 新規中小水力発電所の開発に向けた調査・設計・流量観測 | | | |